

令和 1 年度事業評価シート

No.1

PLAN(計画)

自己評価

事務事業番号

59

事業区分	一般ソフト事業	事務事業評価の履歴					有
事務事業名	文化協会支援事業						
予算科目	10 款 5 項 7 目						
予算事業名	文化振興費						
総合計画での位置づけ	町の文化を守り、育てる						
担当課	教育委員会	担当課長	森 裕子				
事業担当者	山邊 克彦		一次評価者	江上 智恵			
事業の性格	自治事務						
法令根拠等							
事業の対象	久山町文化協会会員						
事業の目的	助成金の交付や、理事会の指導・助言を行い、会員の発表機会の充実や、会員相互の連携づくりを図ること。						
実施期間	開始年度	平成 7 年度から					
	終了年度	令和 年度まで					
事業の内容	久山町文化協会への助成及び指導助言						
目的達成の指標	文化協会会員数(会費徴収会員)						
	区分	年度	単位	30 年度	1 年度	2 年度	3年度
	目標		人	185	145	145	145
	実績		人	141	143		
指標設定の考え方	文化協会会員数の増加は、本町における文化活動の高まりと捉えることができる。						
事業遂行時懸案事項等	会員の世代層が高校生以下のジュニア世代と65歳以上のシルバー世代に両極化している。困難はあるものの、文化協会の次世代の担い手の育成に向けて、現役世代の会員の勧誘が目下の課題と考える。						
事業実施時懸案事項対応等	文化協会に加盟していないものの、レスポアール久山で文化的活動を行っている団体を中心に声かけを行い、上記課題解決に向けた行動を起こす。						

PLAN(計画)

事務量及び財政内訳

町民一人当たり負担額 316 円
 ※負担額には国費・県費は含まれていません(千円)

項 目		30 年度予算	1 年度予算	2 年度予算	3 年度予算
事務量	① 人工数	0.14	0.15	0.15	0.15
	② 人件費単価	7,350	7,555	7,137	7,137
	③ 補助事業人件費				
	人件費(①×②-③)	1,029	1,133	1,070	1,070
事業費	直接事業費	2,301	1,700	1,700	1,700
	人件費	1,029	1,133	1,070	1,070
	合 計	3,330	2,833	2,770	2,770
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源	3,330	2,833	2,770	2,770
合 計	3,330	2,833	2,770	2,770	

事業費計画

(千円)

区分/年度	30 年度	1 年度	2 年度	3 年度	4 年度
目 標	2,301	1,700	1,700	1,700	1,700
実 績	2,301	1,700			

事業活動の実績(活動指標)

※ 上段には目標値を、下段には実績値をそれぞれ記入してください。

項目	単位	30 年度	1 年度	2 年度	3 年度
祭りひさやまを通じての広報活動	回		1	1	1
広報「ひさやま」への俳句・川柳の掲載	回		12	12	12
文化発表事業の回数	回		4	4	4
会員連携事業の回数	回		2	2	2

DO(実施)

事務量及び財政内訳

町民一人当たり負担額 313 円
 ※負担額には国費・県費は含まれていません(千円)

項 目		30 年度決算	1 年度予算	1 年度決算
事務量	① 人工数	0.14	0.15	0.14
	② 人件費単価	7,187	7,555	7,891
	③ 補助事業人件費		0	
	人件費(①×②-③)	1,006	1,133	1,104
事業費	直接事業費	2,301	1,700	1,700
	人件費	1,006	1,133	1,104
	合 計	3,307	2,833	2,804
財源内訳	国庫支出金		0	
	県支出金		0	
	地方債		0	
	その他		0	
	一般財源	3,307	2,833	2,804
合 計	3,307	2,833	2,804	

実施備忘録

自己評価	評価者	山邊 克彦
------	-----	-------

5段階評価で評点を付けます。
5 大 ←→ 小 1 ↓

1. そもそも必要な事業か？	評点	判定
<input type="checkbox"/> 町民のニーズが高い。ニーズが増加傾向である。	4	B
<input type="checkbox"/> 緊急性が高く、即時に実施しなければならない。	3	
<input type="checkbox"/> 実施しなければ町民生活に及ぼす影響が大きい。	3	
<input type="checkbox"/> 町民生活や町のイメージアップの向上に寄与する。	3	
2. 町が実施する必要があるか？		
<input type="checkbox"/> 町が実施主体となることが法令等により定められている ※該当する場合は左の口にチェックしてください。		B
<input type="checkbox"/> 公権力行使、あるいは政策判断を伴い、民間等では実施できない。	4	
<input type="checkbox"/> 民間等や国・県で実施するよりも効果的である。	4	
<input type="checkbox"/> 民間等あるいは国や県で類似事業を実施していない。	4	
3. 実施内容は適切か？		
①有効性		B
<input type="checkbox"/> 久山町総合計画基本計画の将来計画を実現するために有効な事業である。	4	
<input type="checkbox"/> 事業の手法・活動内容は適切である。	4	
<input type="checkbox"/> 事業の成果達成状況や進捗状況は順調である。	3	
②効率性		B
<input type="checkbox"/> 事業費に見合った成果を上げている。	4	
<input type="checkbox"/> 外部委託等(指定管理者を含む)による効率化が図られている。	4	
<input type="checkbox"/> 実施方法の工夫により効果を維持しながらコスト削減を図っている。	4	
③公平性・透明性		B
<input type="checkbox"/> 受益者負担について課題はない。(または、受益者負担を求めることが適当でない。)	3	
<input type="checkbox"/> 事業費に占める一般財源の額は妥当である。	4	
<input type="checkbox"/> ホームページや広報を活用し、積極的に情報を公開している。	3	

今後の方向性
<input type="checkbox"/> A重点化
<input type="checkbox"/> B現状のまま維持
<input type="checkbox"/> C見直し
<input type="checkbox"/> D廃止
<input type="checkbox"/> E事業完了



見直しの具体的内容
<input type="checkbox"/> 実施方法の工夫
<input type="checkbox"/> 事業の効率化
<input type="checkbox"/> 受益者負担の適正化
<input type="checkbox"/> 事業縮小
<input type="checkbox"/> その他

4. 自己評価の理由(必要性、有効性、効率性、公平性・透明性の観点から)

事業を実施することにより、会員の発表する機会の充実を図ることができる。また、事業について、町民全体を対象にしており公平性は保たれている。

5. 成果実績の評価(今後の方向性等について具体的に)と課題認識

現在、250名の会員で歌と踊りの祭典や展示会などを行い活発な文化振興活動を行っている。その活動を支えているのは、会長を中心とした役員や事務局であり補助金と会員の会費が収入の源となっている。課題としては、会員数の減少や会員の高齢化が進んでおり、文化協会活性化に向けた何らかの手だてが必要であると思われる。会長を中心に文化協会の活性化に向けての取り組み(レスポアール久山と共同で実施するイベントや文化協会独自のイベントで会員募集すること)を行っているが、減少をとめることはできていない。指定管理者である株式会社ミカサの協力により、レスポアール久山の利用者に対し、文化協会への加入を呼びかけるようお願いしたい。

CHECK(評価)

自己評価を基に基本施策の進捗状況と照らし合わせて評価を行う。

No.4

一次評価	評価者	江上 智恵
------	-----	-------

5段階評価で評点を付けます。
5 大 ←→ 小 1 ↓

項目	評点	判定
1. そもそも必要な事業か？	4	B
<input type="checkbox"/> 町民のニーズが高い。ニーズが増加傾向である。	4	
<input type="checkbox"/> 緊急性が高く、即時に実施しなければならない。	4	
<input type="checkbox"/> 実施しなければ町民生活に及ぼす影響が大きい。	4	
<input type="checkbox"/> 町民生活や町のイメージアップの向上に寄与する。	4	
2. 町が実施する必要があるか？		
<input type="checkbox"/> 町が実施主体となることが法令等により定められている ※該当する場合は左の口にチェックしてください。	4	B
<input type="checkbox"/> 公権力行使、あるいは政策判断を伴い、民間等では実施できない。	4	
<input type="checkbox"/> 民間等や国・県で実施するよりも効果的である。	4	
<input type="checkbox"/> 民間等あるいは国や県で類似事業を実施していない。	4	
3. 実施内容は適切か？		
①有効性		
<input type="checkbox"/> 久山町総合計画基本計画の将来計画を実現するために有効な事業である。	4	B
<input type="checkbox"/> 事業の手法・活動内容は適切である。	4	
<input type="checkbox"/> 事業の成果達成状況や進捗状況は順調である。	4	
②効率性		
<input type="checkbox"/> 事業費に見合った成果を上げている。	4	B
<input type="checkbox"/> 外部委託等(指定管理者を含む)による効率化が図られている。	4	
<input type="checkbox"/> 実施方法の工夫により効果を維持しながらコスト削減を図っている。	4	
③公平性・透明性		
<input type="checkbox"/> 受益者負担について課題はない。(または、受益者負担を求めることが適当でない。)	4	B
<input type="checkbox"/> 事業費に占める一般財源の額は妥当である。	4	
<input type="checkbox"/> ホームページや広報を活用し、積極的に情報を公開している。	4	

今後の方向性
<input type="checkbox"/> A重点化
<input type="checkbox"/> B現状のまま維持
<input type="checkbox"/> C見直し
<input type="checkbox"/> D廃止
<input type="checkbox"/> E事業完了

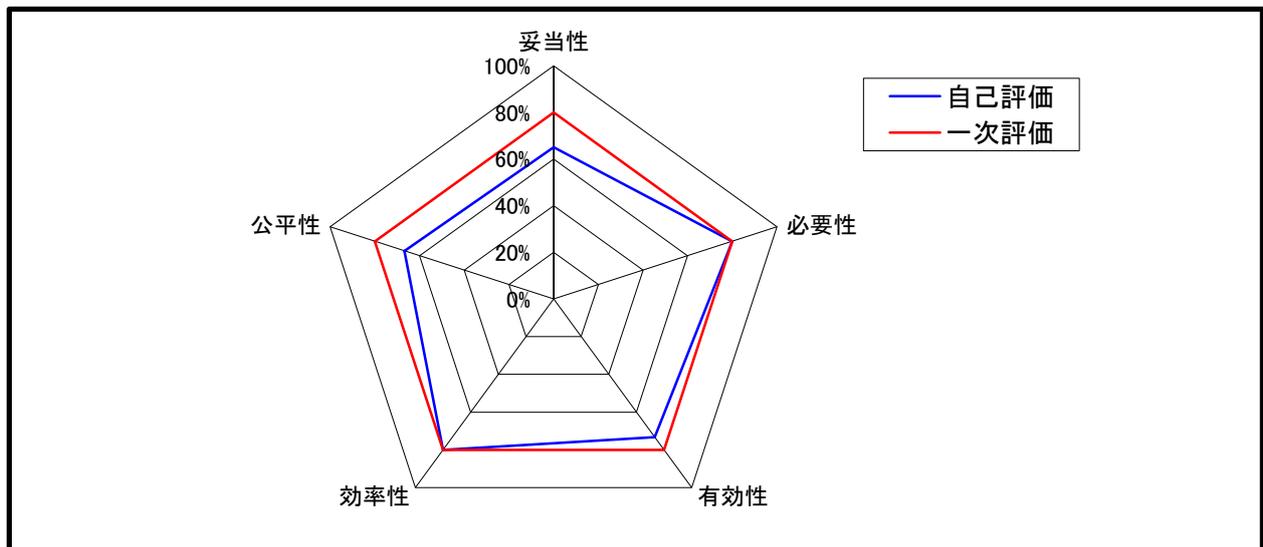


見直しの具体的内容
<input type="checkbox"/> 実施方法の工夫
<input checked="" type="checkbox"/> 事業の効率化
<input checked="" type="checkbox"/> 受益者負担の適正化
<input type="checkbox"/> 事業縮小
<input type="checkbox"/> その他

一次評価の理由(今後の方向性等について具体的に)

文化協会では、協会の減少と高齢化が問題となっており、29年度は文化協会のパンフレットをつくり、レスポールの情報コーナーで配布した。歌と踊りの祭典の開催やまつり久山の事務局なども行っている。

自己評価・一次評価の傾向



二次評価	評価者	森 裕子
------	-----	------

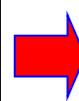
- 一次評価結果により、以下の点について良好と評価し、更なる事業推進を進める。

- 一次評価結果のとおり事業継続と判断する。

会員の高齢化が進んでおり、レスポアールと連携し会員確保に努める。

- 一次評価結果のとおり事業継続と判断するが、以下の課題を新たに追加する。

- 一次評価は以下の点で問題がある又は判断されるため、一次評価の見直しを求める。



一次評価をやり直し、
 月 日
までに事務局へ提出すること。

- 住民サービスに直結する主要事業のため、評価そのものを外部評価委員会に諮ることとする。

- 一次評価結果のとおり事業縮小と判断し、外部評価委員会に諮ることとする。



外部評価委員会で評価する。
 月 日
開催予定

- 一次評価結果のとおり事業廃止と判断し、外部評価委員会に諮ることとする。

評価終了
 外部評価へ

外部評価

今後の方向性
<input type="checkbox"/> A重点化
<input type="checkbox"/> B現状のまま維持
<input type="checkbox"/> C見直し
<input type="checkbox"/> D廃止
<input type="checkbox"/> E事業完了



見直しの具体的内容
<input type="checkbox"/> 実施方法の工夫
<input type="checkbox"/> 事業の効率化
<input type="checkbox"/> 受益者負担の適正化
<input type="checkbox"/> 事業縮小
<input type="checkbox"/> その他

評価	
----	--

外部評価委員の意見

--

経営者会議

経営者評価	
-------	--

今後の方向性
<input type="checkbox"/> A重点化
<input type="checkbox"/> B現状のまま維持
<input type="checkbox"/> C見直し
<input type="checkbox"/> D廃止
<input type="checkbox"/> E事業完了



見直しの具体的内容
<input type="checkbox"/> 実施方法の工夫
<input type="checkbox"/> 事業の効率化
<input type="checkbox"/> 受益者負担の適正化
<input type="checkbox"/> 事業縮小
<input type="checkbox"/> その他

評価	
----	--

経営者会議の評価

--

令和 3 年度予算要求事項(今後の取り組み)

--